

4 共通乗車カードシステム

異なる鉄道会社路線を1枚のカードで乗車できる共通乗車カードシステムの導入が進んでいます。このカードは、乗車の都度、運賃表を確認して乗車券を購入する煩わしさが解消されるほか、加盟会社間は1枚のカードで乗車できることから、利便性が大幅に向上し、乗り継ぎの円滑化と地域のネットワークづくりに貢献しています。

これらのICカードは、ショッピング等に使えるIC決済機能(電子マネー)など、鉄道利用以外のサービスの拡充も行われており、多くの利用者から好評をいただいています。また、2020年3月よりモバイルPASMOの運用を開始する等、さらなる利便性の向上を図っています。

(2022年10月1日現在)

| 取扱エリア | 名称 | サービス開始時期 | 取扱事業者 |
|---------------------|--|----------|---|
| 関東 | PASMO (パスモ)  | 2007年3月 | ■事業者数 103事業者(2022年7月1日現在) ■事業者一覧(鉄道事業者のみ) 伊豆箱根鉄道、江ノ島電鉄、小田急電鉄、関東鉄道、京王電鉄、京成電鉄、京浜急行電鉄、埼玉高速鉄道、相模鉄道、首都圏新都市鉄道、湘南モノレール、新京成電鉄、西武鉄道、多摩都市モノレール、秩父鉄道、千葉都市モノレール、東急電鉄、東京地下鉄、東京都交通局、東武鉄道、東葉高速鉄道、箱根登山鉄道、北総鉄道、舞浜リゾートライン、ゆりかもめ、横浜高速鉄道、横浜市交通局、横浜シーサイドライン 以上28事業者 |
| 東海 | manaca (マナカ)  | 2011年2月 | ■事業者数 7事業者 ■事業者一覧(鉄道事業者のみ) 名古屋鉄道、豊橋鉄道、愛知高速交通、名古屋市交通局、名古屋臨海高速鉄道 以上5事業者 |
| 関西 (岡山) (静岡) | PiTaPa (ピタパ)  | 2004年8月 | ■事業者数 58事業者 ■事業者一覧(鉄道事業者のみ) 大阪市高速電気軌道、近畿日本鉄道、阪急電鉄、京阪電気鉄道、南海電気鉄道、阪神電気鉄道、京都市交通局、神戸市交通局、山陽電気鉄道、神戸電鉄、大阪モノレール、泉北高速鉄道、神戸新交通、北大阪急行電鉄、能勢電鉄、水間鉄道、京福電気鉄道、岡山電気軌道、阪堺電気軌道、叡山電鉄、静岡鉄道 以上21事業者 |
| 九州 (山口) (北海道) | nimoca (ニモカ)  | 2008年5月 | ■事業者数 30事業者 ■事業者一覧(鉄道事業者のみ) 西日本鉄道、筑豊電気鉄道、熊本市交通局、函館市企業局、松浦鉄道、長崎電気軌道 以上6事業者 |

※Kitaca、PASMO、Suica、manaca、TOICA、PiTaPa、ICOCA、はやかけん、nimoca、SUGOCAの10種類のICカードは2013年3月23日より、相互利用が開始された。(民鉄以外の鉄道事業者が、各地域において発行しているものも含む)

・PASMO・モバイルPASMOは、株式会社パスモの登録商標です。

・manaca/マナカは、株式会社名古屋交通開発機構及び株式会社エムアイシーの登録商標です。

・PiTaPaは、株式会社スルッとKANSAIの登録商標です。

・nimocaは、西日本鉄道株式会社の登録商標です。